

社会人こそ、留学を。

学び、働くビジネス留学プログラム

IBP

International Business Professions

ICCコンサルタント

〒150-0011 東京都渋谷区東3-16-3 エフ・ニッセイ恵比寿ビル1階 TEL:03-6434-1315 <https://www.iccworld.co.jp>

2020年4月改訂

キャリアアップを、 海外でスタートするという選択を。

次のキャリアが、そこから動き出します。

社会の一員として働いているから、今という時代がリアルにわかる。

社会が企業に何を求め、企業が人に何を求めているのかを知っている。

そうした知見と視点を持って海外留学に臨めば、見るもの、聞くもの、学ぶこと、

さらにはグローバルビジネスを体験することすべてが次のキャリアへの確かなステップになるはずです。

そのために用意されたプログラムが、大学での学びと現地企業インターンシップを組み合わせたIBP。

海外の大学で学び、自らアプローチしてインターンシップ先を獲得し、働く。

自分の力で不安を自信に変えていくそのプロセスが、あなたの力を磨き、理想のキャリアへ導きます。

インターンシップの経験が、事業家に不可欠な「自信」をくれた。



修了生インタビュー

稻場 啓輔さん

株式会社Tabi Palette
代表取締役社長

留学期間／2014年10月～2015年9月
留学先／グリフィス大学(AUS)

昔から、いつか自分で事業をやりたいと考えていて、これまでの市場を見た場合、英語は必須だと思っていました。仕事の合間に勉強してTOEICではハイスコアを取りましたが、やっぱり本物の英語力をつけていたいと思って、会社を辞めて留学することにしました。インターネットなどで調べて見つけたのがIBP。単なる語学留学ではなく、現地企業でインターンシップを体験できる、つまりビジネスの現場で英語のトレーニングができる。そんなプログラムは他にはなかったと思います。

事実、現地の自動車ディーラーでのインターンシップは、それまで一番“濃い”時間になりました。オフィスでは朝から晩まで英語漬け。おかげで担当業務は全く経験がないマーケティング。最初はさすがにとまどいましたが、指示が分からなければ分かるまで何度も聞いたり、相談したりするしかありません。そのうち自分のミッションが理解できるようになったら、あとは誠実に仕事をこなすだけ。日本で会計士として働いた経験も活かしながら、データに基づいたマーケティング戦略を組み立てました。

IBPで得た最も大きな財産は「自信」と「落ち着き」。英語は完璧じゃないものの、物おじしない態度こそが重要なんだと、帰国後に訪日外国人向けにウェブアプリケーションサービスを提供する会社を立ち上げてみて感じています。

IBPプログラム——

それは、あなたのキャリアを拓くビジネス留学です。

IBPは1989年にスタートした1年間のビジネス留学プログラムです。

世界のどこでも活躍できる人材を育成するために3段階のカリキュラムを構成。

①短期集中の英語研修や大学での講義

②グローバル・ビジネス・プラクティス

③現地企業での実務研修(インターンシップ)を経験します。

海外経験を積むだけではなく、その先の成功こそがIBPのゴール。

これまで5,000名以上の修了生がグローバルビジネスパーソンへの第一歩を、ここから踏み出しています。



[IBPの1年]

大学で学ぶ(9ヶ月)

英語研修

学部授業に必要なアカデミックスキル、ビジネスの現場で求められるビジネス英語などを集中的に学び、習得します。

- 英語の4技能
- エッセイライティング
- 論文の書き方
- ビジネスボキャブラリー など

学部授業

大学が開講している多彩な学部科目から、一人ひとりのキャリアにつながる科目を選択し、現地の学生とともに学びます。

グローバル ビジネス プラクティス

①ビジネススキル ②教養 ③セルフエンパワメント(自己強化)の3つの軸で構成された、IBPが独自に開発したプログラムです。企業や団体へのコンサル提案など課題解決型研修も取り入れ、グローバルビジネスパーソンとしての根幹を養います。(詳細はP7参照)

- カバーレター&英文履歴書の書き方
- クリティカルシンキング
- パブリックスピーチング
- 異文化における商慣習の違い
- コンサルティングプロジェクト など

企業で働く(3ヶ月)

インターンシップ

現地企業や各種機関に自らアプローチし、インターンとして約3ヶ月間就業。組織の一員となって働き、成果を出すことが求められる実践型インターンシップです。

IBP修了後

起業

国内外大学院進学

キャリアアップ

キャリアチェンジ

海外就職

〈法人派遣〉

- 海外赴任
- 海外事業担当 など

IBP 研修コース——

何をめざし、どんなキャリアを実現するのか。
一人ひとりのゴールに合わせて選べます。

社会人対象のIBPプログラムの提携大学は5大学。

国際都市サンフランシスコ、シアトル、ブリスベンにある5つの大学から目的にあわせて留学先を選択できます。

いずれもIBPならではの、ビジネスの場で役立つ実践的なカリキュラム構成を誇りますが、大学によって、
またその都市によって学びの特色やインターンシップの環境は様々。どんなキャリア形成をめざすのか。
ゴールを明確にすることが、世界のどこで学び、どこで働くかを決めるコース選択のカギになります。



幅広い分野から授業を選択できる、自由度の高いカリキュラムが魅力。

ベルビューカレッジ

12ヵ月／ベルビュー(シアトル郊外)

対象／社会人・大学生・大学院生

特長

- 1期目から学部授業を受講でき単位取得が可能。
- 1クラス20~40名の少人数制で、発言の機会が多い。
- ビジネス関連、国際開発、アートなど、幅広い分野の開講科目を誇る。
- 学生の国籍、年齢層は多様で、社会人も多い。



グローバルに活躍するための実践力・競争力を身につけるビジネスコース。

ワシントン大学

12ヵ月／シアトル

対象／社会人・大学生・大学院生

特長

- 世界のビジネスをリードするシアトルの中心地で学ぶ。
- 世界各国からの留学生と共に学ぶ、実践重視のビジネスカリキュラム。
- OPTで有給または無給インターンシップを獲得するための、充実したサポート。
- 全米を対象とした最長12ヵ月のOPT企業研修。



※実際のプログラムはダウンタウンキャンパスで行います。



ベイエリアで学び、働き、シリコンバレーのイノベーションを目の当たりに。

サンフランシスコ州立大学

10~12ヵ月／サンフランシスコ

対象／社会人・大学生・大学院生

特長

- AACSB(ビジネススクール国際認証機関)の認証をもつビジネス学科での学び。
- 学部授業は少人数制がメイン。
- 社会正義の概念を唄い、ダイバーシティを受け入れる大学は世界から学生が集う。
- 世界的SNS企業やスタートアップ企業の集まる街や、台頭するアジアでのインターンシップ。
- シリコンバレー企業訪問や最先端のビジネスモデルを体感。



多様性あふれるシアトルの中心地で学び、グローバル人材へと成長する。

シアトルセントラルカレッジ

12ヵ月／シアトル

対象／社会人・大学生・大学院生

特長

- シアトルの中心地「キャピトル・ヒル」エリアという抜群のロケーション。
- 学部授業は対話力が身につく少人数制がメイン。
- 世界80ヵ国以上から集まる留学生の中でも、日本からの学生は少数派。
- 3つの専攻から希望の専攻を選択し、その分野の理解を深める。
- 社会人の方は、アドバンスOPTコースに挑戦することも可能。



ボーダレス社会を体現するダイバーシティ豊かなキャンパスで自走力を養う。

グリフィス大学

12ヵ月／ブリスベン

対象／社会人・大学生・大学院生

特長

- 資源、農業、ホスピタリティなど成長産業を抱える街・ブリスベンで学ぶ。
- 世界130ヵ国以上からの留学生が集う多国籍なキャンパス。
- 社会科学、人文、自然科学、アートまで多彩な学部授業。
- 大学卒業資格があれば大学院の授業が選択可能。
- インターンシップ先はオーストラリア全土及びアジア圏の企業から選択可能。



IBP グローバル・ビジネス・プラクティス——

自分自身でキャリアを描き、導く人材へ。グローバルビジネスパーソンとしての根幹を強化するプログラム。

一人ひとりが自らの力を磨き、国内外を問わず活躍できる人材育成をめざしたプログラム、それがIBPによって開発されたグローバル・ビジネス・プラクティスです。グローバルビジネスのベースになるスキルや知識を学ぶとともに、現地企業や団体との共同プロジェクトを通して、真のグローバルビジネスの経験を蓄積します。変化し続ける社会を牽引するための高度で、専門性の高いプロフェッショナリズムを醸成し、自分自身でキャリアを導くことができる力を養成します。

- カバーレター・履歴書の書き方
- LinkedIn講座
- モックインタビュー(模擬面接)
連続ノック
- チームビルディング
- 面接対策
- パブリックスピーチング
- 電話スキル など

グローバルに通用する ビジネススキル

グローバルビジネスで求められるスキルを習得。どこでビジネスを行う場合でも必要となるコミュニケーション力(伝える・聞く・意見をまとめる力)、ドキュメンテーション力(情報整理力・ストーリー構成力)、マネジメント力(目標管理、プロジェクト&タスク&時間管理、チーム管理)を養成します。

- 異文化におけるビジネスカルチャー
- 海外におけるポジションリサーチ方法
- ビジネスマナー
- 産業界への理解 など

グローバルビジネスパーソン としての教養

その国やその業界の商慣習を知らないままビジネスを行っても、成功につながらるのは各国共通の事実。グローバル・ビジネス・プラクティスでは、そうした課題を解決するために日常業務で必要な知識はもちろん、ビジネスの相手を理解するために重要な情報や知識を学び、それぞれのコミュニティに入る準備を行います。

- クリエイカルシンキング
- SWOT分析を用いた自己分析
- パーソナルプランディング

自己実現を導く自身の土台づくり セルフエンパワメント

セルフエンパワメントはグローバルビジネスを実践するうえで、自己を知り、自身の意志や判断によって行動し、自らの力を最大限に発揮する力、思考力は何より重要なものです。のためにグローバル・ビジネス・プラクティスでは、思考力、人間力にもつながるセルフエンパワメント(自己強化)をさまざまなカリキュラムを通して育んでいきます。

グローバルキャリアを自ら構築していく人材へ。

グローバル・ビジネス・ プラクティスのコンテンツ例

クリエイカルシンキング

主観的な見方や感情的に物事を見るのではなく、客観的な視点で判断しようとする思考法。批判的思考とも呼ばれ、物事の本質を捉るために非常に重要な要素です。海外では、このクリエイカルシンキングを用いることが当然とされ、ビジネスパーソンにとって最も重要なスキルの一つと言えます。グローバル・ビジネス・プラクティスではこの思考法をトレーニングを通して習得し、海外で活躍できる人材を目指します。

モックインタビュー連続ノック

海外で働く経験を積むためには、まず現地企業・団体に自身を売り込み、価値を感じてもらうことが必須です。モックインタビュー(模擬面接)では、現地の採用担当、人事経験豊富な複数のネイティブ講師より代わるがわる本番さながらの質問を受け、一人ひとりからフィードバックをもらいます。緊張感のあるトレーニングを通じ、世界で戦える人材となるためのスキルを習得します。

コンサルティングプロジェクト〈課題解決型研修〉

グローバル・ビジネス・プラクティスで習得したスキルや教養、さらにはセルフエンパワメントを活用し、企業や団体から与えられた課題にソリューション提案を行います。インプットとアウトプットを同時にいながら課題解決力を身に付ける、実践的なプログラムです。

詳細はP.9へ

グローバル・ビジネス・プラクティスのコンテンツ例

—コンサルティングプロジェクト (課題解決型研修)

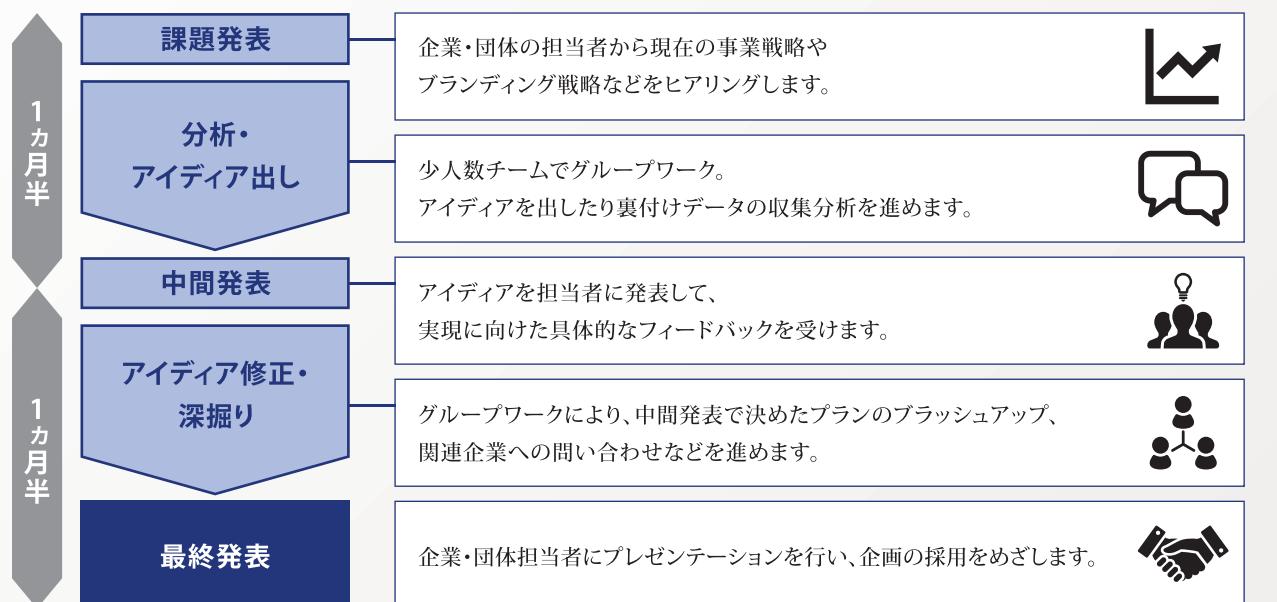
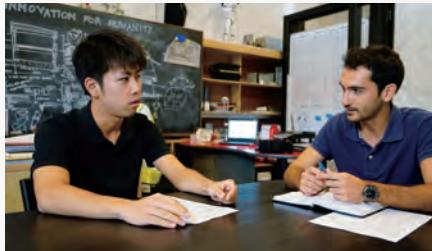
企業や団体の課題にソリューション提案を行い、企画採用をめざします。

企業のリアルなビジネス課題をIBP生が考察し、ソリューション提案を行う発信型ビジネスプロジェクト。

3ヶ月かけてグループごとにアイディアを練り、実際の企業や団体にプレゼンテーションを行って企画の採用をめざします。

コンサルティングプロジェクト(課題解決型研修)の特徴

- 留学中、海外のビジネス現場にふれることができます。
- 自分のアイディアや分析力を海外で試すことができます。
- 現地企業が抱えるリアルな課題を知ることができます。
- チームでプロジェクトを進める経験ができます。



これまでに 企業・団体へ提案した プロジェクト例

- 日本法人を顧客を持つロンドンのコンサル企業へのソリューションアイデア提案
- 日本の現状を分析し、世界の主要国の一員としての日本の国策具体案の提言など
- 地元ワイナリーに日本人観光客を呼び込むためのビジネス・マーケティングアイデア提案
- 東北地方にオーストラリア人を呼び込む観光プラン提案

現地企業で活躍し、
世界を席巻する各界のリーダーを迎えるビジネスセミナー。

■ シアトル<アメリカ>

グローバルカンパニーのリーダーから刺激を受ける。



AmazonやMicrosoftをはじめとするシアトル発祥の大手IT企業や流通企業、グローバルに展開するコーヒーチェーン、さらに大手日系商社の現地法人など、グローバルカンパニーからトップリーダーが登壇。また、ITのスタートアップ企業も多く集結するシアトルならではの起業家、金融業界のスペシャリストなど多種多様なプロフェッショナルも顔を揃えます。

■ サンフランシスコ<アメリカ>

世界を変えるイノベーターから、革新性を学ぶ。



サンフランシスコを拠点とする世界大手SNS企業や誰もが知るIT最先端企業、シリコンバレーのスタートアップ企業とつながるビジネスパーソン、年々拠点が増加する現地日系法人の幹部などが登壇。AIやブロックチェーンなど最先端のスペシャリストも多く集結するサンフランシスコの特色を活かし、世界を変えるビジネスや技術の最先端を走るプロフェッショナルから話を聞きます。

■ ブрисベン<オーストラリア>

欧米にならぶビジネス都市で多種多様な産業に触れる。



資源ビジネスやエネルギー産業、物流、観光、教育など多様な産業が発展するブрисベンでは、大手日系企業の現地法人や、クイーンズランド州政府駐日代表など、幅広い業界からリーダーが登壇。ゴールドコーストや香港など海外で活躍中のIBP修了生もスピーカーを務めます。また、ICCブрисベンオフィスは現地企業との繋がりが深く、数十社に及ぶ企業と人脈を築くチャンスにも恵まれます。

年におよそ10回開催される「Meet The Professional」と称したビジネスセミナーは、IBP生のみが参加できる特別なセミナーです。大手現地法人で活躍する日本人やネイティブのプロフェッショナルが登壇し、自身のキャリア形成や業界について語ります。世界を股にかけるグローバルリーダーと直接対話ができ、その後の人脈づくりにも繋がる貴重なビジネスセミナーをきっかけに、多くのIBP生が世界に羽ばたいています。現在グローバル人材として活躍しているIBP修了生がこのセミナーに登壇することも少なくありません。

IBPのインターンシップ——

グローバルキャリアの第一歩が、ここからスタートします。

大学での学びの後は、いよいよ現地企業インターンシップ研修へ。予め決められたインターンシップ先はなく、働きたい企業を自ら探してアプローチするのがIBPの大きな特徴。そのために必要なカウンセリングやトレーニングは、大学のカリキュラムやIBPオリジナル授業にしっかりと組み込まれています。

IBPカリキュラム

個別相談・フォローアップ

Step1

グローバル ビジネス プラクティス

- 応募書類の書き方、ビジネス英語などの実践のスキルから、海外で働くための教養を習得する。
- 企業リサーチを行い、キャリア、ビジョンに合わせて企業を絞り込む。
- 面接に備えて模擬面接など、入念にトレーニング。

Step2

応募・面接

- 希望先企業に自らアプローチし、応募、面接へ。
- 大学やコーディネーター、ICCスタッフに相談しながら、インターンシップ先を獲得。
- ※コースによってアプローチ方法は異なります。

Step3

インターン シップ

- 応募書類の書き方、ビジネス英語などを学ぶ。
- 企業リサーチを行い、キャリア、ビジョンに合わせて企業を絞り込む。
- 面接に備えて模擬面接など、入念にトレーニング。
- ※コースにより最長12ヶ月のインターンシップが可能です。

NEXT CAREER

[ここが違う。IBPインターンシップ]

成果を求められる インターンシップ

インターンシップ先ではスタッフの一員として何らかの成果を上げ、組織に貢献することが求められます。会議や商談にメンバーとして同席したり、プロジェクトの一部を任される場合も。日本でのキャリアを生かして、現地企業でもより実践的な業務に挑戦できます。

あらゆる業種・職種から 企業を選べる

IBPの留学先はいずれも、世界をリードする国際ビジネス都市。あらゆる業種・職種がひしめく中から、自らのビジョンに合ったインターンシップ先を自由に絞り込んでいけます。一般企業だけでなく医療福祉機関や政府機関、NPO、文化施設なども対象。

ご帰国後のキャリアに直結

IBP修了後の転職活動において、海外でのインターンシップ経験は企業から高く評価されています。実際、多くの修了生がインターンシップでの経験をアピールして志望する企業に転職しステップアップを果たしています。IBPでは、修了後に向けたキャリアサポートも準備されています。また、法人派遣の場合は、海外で働くという経験を通して海外事業や海外赴任に必要とされる実践力を身につけ、ステップアップを果たしています。

グローバルキャリアの出発点。

IBPインターンシップ研修先

※過去にIBP生がインターンとして採用された企業及び団体の一覧です。※掲載した企業の仕事内容は一例です。実際の仕事内容と異なる場合があります。

シアトル

IT／通信

4thPass／Astonish Inc.／Big Fish／Good to Green／International Telecom／OMNI International／Pacific Software Publishing／Raima／Ratio／Washington Technology Industry Association (WTIA) 他

Tenpoint7

クラウドサービスのプラットフォームを提供するスタートアップ企業。インターンシップでは、CEOやマーケティング担当者と連携し、自社製品のマーケティングに関わるプロジェクトなどに取り組む。スタートアップ特有のビジネススキームや文化を経験することができます。

コンサルティングファーム／シンクタンク／法律事務所

Advantage Legal Group／ALCOA／Athena Marketing International／Encore Global／Infra-Innovations／Premier Law Group／R2 Integrated／SumBridge／The National Bureau of Asian Research 他

The National Bureau of Asian Research

米国に影響を与えるアジア諸国の政治、国際関係、経済、健康、エネルギーについて独自にリサーチを行う研究機関。役割は主に日本関連のリサーチ。国際関係、時事問題に興味がある方にお勧め。

マスメディア／広告／出版／マーケティング

International Examiner／Janet Wainwright Public Relations／Minuteman Press／Northwest Asian Weekly／Parallel Communications／Rainmakers.TV／The Daily／The North American Post／The Seattle Press／Warm 106.9FM 他

Pin Point Marketing Japan

日本の商品をアメリカに展開するためのマーケティング事業を行なう。インターンシップでは和紙の商品や日本ならではの商品をアメリカで展開するためのリサーチや営業、SNSを通じた広報業務を担う。シアトルで日本の商品を展示するイベント開催も行っている。

製造／メーカー

Panasonic Avionics／Toray Composites of America 他

交通／貨物／流通

"K" Line／Expeditors International／Jacobson Companies／World Cargo International／Yamato Transport USA 他

医療／福祉／ヘルスケア

American Diabetes Association／American Red Cross／Evergreen Pharmaceutical／Fred Hutchinson Cancer Research／Helix Biomedix／Makingcosmetics.com／Overlake Hospital／UW Medical Center 他

Fred Hutchinson Cancer Research

ノーベル生理学・医学賞を3名輩出する骨髄移植の分野で世界的に知られるがん研究所。「骨髄移植のメッカ」とも呼ばれる。クリニカルリサーチ、公衆衛生をはじめ4つの組織からなる。インターンはリサーチ、モニター業務などを主に担当。能力や意欲があれば会議に出席するチャンスも。医療関連の専門をもつ方にお勧め。

商社／貿易／食品／小売

ATAGO USA／Bax Global／Cafe Appassionato／Firefly Kitchens／Fran's Chocolates／Gobo Enterprises／Hugh McNiven／International Marketing Brands／Interra USA／Jacobson Global Logistics／James Farrel & Co.／Pike Place Market／Ten Thousand Villages／Tradex International／Indi Chocolates 他

Gobo Enterprises

アメリカ国内や海外の食品を仲介する会社。主な役割は、食品輸出に関する各国の規制調査、市場調査、輸出手手続き等々。食品の輸出入に興味のある方に最適。

建設／不動産

Arcade／Armstrong Homes／Ethan Allen／Express Construction／Pacific Housing／Coldwell Banker Bain-Seattle Lake Union

Coldwell Banker Bain-Seattle Lake Union

ワシントン州・オレゴン州をカバーする不動産会社のプランチオフィス。シアトルの広範囲の不動産プローカーのサポートを行うオフィスでの勤務。アメリカでは不動産プローカーは個人事業であるため、Coldwell Banker Bainに所属するプローカー達へのマーケティングツールなどを提供する業務をアシストする。

政府機関／NPO／NGO

Cascadia Quest／Business Impact NW／Densho／Habitat for Humanity／iLEAP／Interconnection／Japan-America Society／JETRO／Kobe Trade Information Office／Rainier Chamber of Commerce／Refugee Resettlement Office／Refugee Women's Alliance／The C4 Group／Washington Fair Trade Coalition／Washington State Wine Commission 他

Business Impact NW

女性、マイノリティ、低所得者層の起業を支援する金融サービスの提供。インターンの役割は、リサーチ、データ入力、ファイリング、融資における審査資料の整理など。能力によっては顧客とのミーティングに参加できる場合も。ただし、質問や提案の準備は必須。日本にはあまりない金融サービスに触れられる機会となる。

グローバルキャリアの出発点。

IBPインターンシップ研修先

※過去にIBP生がインターンとして採用された企業及び団体の一覧です。※掲載した企業の仕事内容は一例です。実際の仕事内容と異なる場合があります。

教育／文化／アート／スポーツ

ACT Theatre／Bellevue College／Bellevue High School／Enatai Elementary School／FIUTS／Music Works Northwest／North West Asian America Theatre／Northwest Film Forum／Redred Photo／Seattle Mariners／The Art Institute of Seattle／The Fountainhead Gallery／Seattle YMCA 他

Seattle Mariners

シアトルのMLBチーム、マリナーズでのツアーガイド業務のインターン。観光客を中心にマリナーズのホームであるセイフコ球場の案内を行う。多い時には1日に3-4回ツアーを行う事も。野球好きにはたまらないインターン。

観光／ホテル／サービス

Emerald City Smoothie／Green Tortoise Guest House／H.I.S.／Museum of Flight／Sheraton Hotel／The Hyatt Regency - Belluvue／Visit Bellevue 他

金融／会計

Evergreen Business Capital／Taiyo Pacific Partners 他

サンフランシスコ

IT／通信

Zynga／VALUENEX／Market to Japan／PSP／Zypsy／Ankr／Digital Garage

マスメディア／広告／出版／マーケティング

ABC 7 KGO-TV／AFAR Media／Comcast SportsNet Bay Area／Discovery Digital Network／Indigo Fi1ms／Pederson Media Group／San Francisco Film Society 他

物流／交通／教育／福祉／NPO

Healthy Planet USA／Habitat for Humanity／JETRO San Francisco 他

教育／文化／アート／スポーツ

Executive Assistants Organization／Golden State Warriors／San Francisco Ballet／Roxie Theater／San Francisco Opera House 他

コンサルティングファーム／ベンチャーキャピタル

Evermarkets／VALUENEX／Fenox Venture Capital 他

製造／販売／小売り／サービス

Zatoon／Konmari Media／EK FOOD SERVICES

医療／福祉／ヘルスケア

Awakens

アメリカその他の都市

Horizon GMI(ニューヨーク)／Itochu Prominent USA(ニューヨーク)／Honda Aircraft Company (グリーンズボロ, ノースカロライナ州)／Precision Tools Service(リッチモンド, ケンタッキー州)／PacRim Marketing Group(ハワイ) 他

オーストラリア・ その他アジア圏

金融

Hall Finance／Debt Fix(シドニー)

IT／通信／電気

PromoScape(メルボルン)／Australian Design Studio／Sydney Film Festival(シドニー)／AFC Group(メルボルン) 他

観光／ホテル／サービス

Sheraton on the Park Sydney(シドニー)／Captain Cook Cruises(シドニー)／Novotel Melbourne(メルボルン)／Peterpans Adventure Travel(ゴールドコースト) 他

工業／資源／建設／不動産

Sandvik Mining and Construction／Idemitsu／Hitachi Construction Machinery Australia 他

製造／販売／小売／服飾

Tiger Nutrition(シドニー)／Magnolia Silver(シドニー)／Dogstar／Grand Motors Toyota(ゴールドコースト)

NPO／NGO／芸術／教育／政治／環境／スポーツ

Macquarie Education Group Australia(MEGA)(シドニー)／Alive & Kicking Goals(パース)／Transpacific Industries／Cancer Council QLD／Centre for Sustainability Leadership／Great Water(メルボルン)／Queensland Alliance for Agriculture and Food Innovation(QAAFI) 他

法律／政治

Legal Migration Services(シドニー)／The Office of Senator Lazarus

アジア

キリンビバレッジ(飲料系メーカー、ベトナム)／NEC(半導体、IT系、ベトナム)／E&Y(監査法人、ベトナム)／ABI ASIA(PR、マーケティング、シンガポール)／The Food Bank(NPO、シンガポール) 他

IBPインターンシップ体験記——

働くことで得たものは、次のキャリアへの財産になります。



ワシントン大学コース

K.I.さん

インターンシップ先／Washington CASH(NPO)
IBP参加前／日系製薬メーカー
帰国後／外資系ヘルスケアサービス会社
留学時の社会人経験／13年目



グリフィス大学コース

加藤里佳(かとうりか)さん

インターンシップはオーストラリアの小さな教育系スタートアップ企業で行いました。
アジア系の小～高校生を現地の学校へ入れるお手伝いや、グローバル人材育成の教材作成も行っていました。小さな会社でしたが、日本を含め各国の政府関係者(文科省のような)との繋がりがあるなど、規模が大きい事業を展開していました。ちょうどグローバル人材育成の日本展開を積極的に進めていたため、日本の教育の問題点の洗い出しやどうしたら日本でグローバル人材を育成していくかを調査したり、文科省に提出する書類の翻訳や現地の日本人家族と社長の通訳を担当したりと業務は非常に幅が広かったです。



IBPを選んだのは社会人経験者のサポート体制が充実しているプログラムだったから。インターンシップ先を決めるにあたっては、そこで何が経験でき、何にチャレンジできるか、さらにはどのような貢献ができるかを考えるとともに、窓口の先生とも相談を重ねました。選択したのは起業支援を行うNPOで、週2回はオフィスでお客様の相談や勉強会のサポート、残りの日は起業された方々の商品を扱う店舗スタッフを経験し、商品の特徴を伝える販売業務、在庫チェック、商品の陳列などを担当しました。当初は簡単な作業しか任せられませんでしたが、プロ意識を持って仕事を着実にこなし、情熱を伝えたら相応のレベルの業務にも取り組むようになりました。また、起業される方々の課題を聞き、ソリューションを提案しフォローを行う流れは、日本での社会人経験を丸ごと活かすことができたと思います。

このインターンシップを通して精神的にも強くなれた分、組織でも強いリーダーシップを取れる社会人に成長できたと思います。帰国後は前職の営業だけでなく、人事系の業務や新規事業立ち上げなど、幅広い業務を担当。米国本社から来た役員の前でプレゼンする機会も得ることができました。

私は現在外資系の人材派遣会社の採用担当職に転職をしましたが、前職は自動車業界の企画職です。業種も違えば職種も全く違う、憧れていた英語環境の世界に飛び込むことができました。一人の人間としても大きく成長できるIBP留学は人生を楽しむ一歩が踏み出せるきっかけになるかと思います。

インターンシップはオーストラリアの小さな教育系スタートアップ企業で行いました。アジア系の小～高校生を現地の学校へ入れるお手伝いや、グローバル人材育成の教材作成も行っていました。小さな会社でしたが、日本を含め各国の政府関係者(文科省のような)との繋がりがあるなど、規模が大きい事業を展開していました。ちょうどグローバル人材育成の日本展開を積極的に進めていたため、日本の教育の問題点の洗い出しやどうしたら日本でグローバル人材を育成していくかを調査したり、文科省に提出する書類の翻訳や現地の日本人家族と社長の通訳を担当したりと業務は非常に幅が広かったです。

キャリアチェンジのために留学先で人材関係の勉強がしたかったということや、インターンシップ先では自らの明るさや英語力で乗り切った話などを帰国後の就職活動で話し現職の内定につながりました。

IBPに参加した社会人のキャリアアップ

一年後、新しいキャリアと、新しいあなた自身が動きはじめます。

IBPは英語力をあげるためだけの留学ではなく、グローバルな環境で働くための思考力やコミュニケーション力、そして実践力を身につける人材になるためのプログラム。だからこそ多くの社会人が参加し、キャリアアップ、キャリアチェンジにつなげています。



山本万里奈 (やまもとまりな)さん

留学先／ワシントン大学(USA)
留学時の社会人経験／4年目
インターンシップ先／Almond & Associates administrative assistant

IBP参加前 株式会社リクルートキャリア
帰国後 Indeed Japan KK

人材派遣会社でのインターンシップで求職者の面談を見学したり、営業に同行したことが現在のキャリアにつながりました。実際に現場を知ることでアメリカの就職事情がわかり、日本とのマーケットの違いも知ることができました。留学前は求人広告媒体で仕事をしていましたが、携わっていない分野についての知識も深まりました。インターンシップの経験により視野が広まり、提案の幅が広がったと感じています。

清 美緒 (せいみお)さん

留学先／ベルビューカレッジ(USA)
留学時の社会人経験／5年目
インターンシップ先／Fujifilm Sono Site(精密化学メーカー)

IBP参加前 日系医療機器メーカー
帰国後 小売業販売職

IBPの授業は若くて行動力のある学生が多くて、私も負けられない!と触発される一方、Project Managementの授業には、私より年上の方々が数多く出席。何歳になってもやりたいことをやればいいと思わせてくれたのが、キャリアチェンジのきっかけでした。インターンシップでは、日本とアメリカでの働き方の違いを目の当たりにし、自分がどういうキャリアを歩んで行きたいのかを明確にすることことができました。

田中雄一郎 (たなかゆういちろう)さん

留学先／ベルビューカレッジ(USA)
留学時の社会人経験／3年目
インターンシップ先／Sekai Creator(教育)

IBP参加前 金融機関(銀行)
帰国後 株式会社グロービス

教育系のNPOでインターンシップを経験し、人が変化して成長する様子に触れて喜びを感じました。また、もっと多くの日本人が「自分らしく生きられる」ようになればいいと思い、日米協会の活動に参加したり、インタビューサイトを立ち上げてメッセージを発信していました。こうした経緯を経て、帰国後はグロービス経営大学院というビジネススクールで人の育成に携わり、私が抱いたミッション実現に向かって邁進しています。

田中彩佳 (たなかあやか)さん

留学先／グリフィス大学(AUS)
留学時の社会人経験／6年目
インターンシップ先／Bicycle Queensland(自転車促進非営利組織)

IBP参加前 株式会社Z会
帰国後 飲食／イベント企画運営会社・サイクル事業担当

帰国後にサイクルツーリズムの仕事に就きたかったので、留学中から少しでもその業界での実務経験を積み、人脈を築くためにBicycle Queenslandのイベントチームスタッフとして、コースの下調べやマップの作成、出展企業の誘致、日本人参加者拡大に向けてのマーケティング調査・提案などを担当しました。インターン先で、結果を出せない、チームに貢献できないと生き残れないという感覚が身についたのは大きな財産だと思います。

マスグレイブ(長)典子 (マスグレイブ(チヨウ)ノリコ)さん

留学先／ワシントン大学(USA)
留学時の社会人経験／7年目
インターンシップ先／Toray Composites America, Inc. (繊維・総合化学メーカー)

IBP参加前 日本橋フォーラム総合法律事務所
帰国後 Toray Composites America, Inc.

IBP修了後もインターンシップ先の会社で社長秘書を継続しました。結婚後はエクゼクティブ秘書としてフルタイムで就職。アメリカでキャリアアップできることは大変貴重な経験になりました。私の心の支えは、上司の一言である「いま目の前にあることを頑張る」。留学中、様々な人と会って懸命に行なった情報収集やグループワークなどを通し、工夫して物ごとに取り組めば必ず結果として返ってくると実感しています。

森 健太郎 (もりけんたろう)さん

留学先／グリフィス大学(AUS)
留学時の社会人経験／4年目
インターンシップ先／Australasian Training Academy(教育機関)

IBP参加前 国内素材メーカー
帰国後 香港の人材コンサルティング企業

既に社会経験もあったため、大学院の正規課程(Graduate Certificate／準修士)を履修し、学位を取得できただけが最大のメリットに。自分の専門分野を磨き、海外でもそれを証明できるようになったので、留学後の就職・仕事にも大きな助けになりました。大学院のクラスメイトとこれまでのキャリアパスや仕事、働き方などについて話し合ったことで、保守的だった自分のキャリア観も、様々なことに挑戦したいと考えるように変化しました。

K.Yさん

留学先／ワシントン大学(USA)
留学時の社会人経験／3年目
インターンシップ先／Mitsubishi Aircraft Corporation America(航空機メーカー)

IBP参加前 日系人材広告会社
帰国後 外資系リクルートメント会社

IBPに参加して英語をさらにブラッシュアップし、帰国後は外資系企業で仕事をしたいと考えていました。そのため留学中はボランティアやOPTを通して、ビジネスで使える英語を習得することを心がけました。特にOPT先ではサプライヤーとやり取りすることが頻繁にあり、英語だけではなくコミュニケーション方法なども学ぶことができました。帰国後はこうしたOPTでの経験が買われ、希望通り外資系の企業で働いています。

C.Iさん

留学先／ワシントン大学(USA)
留学時の社会人経験／4年目
インターンシップ先／Noon International(商社)

IBP参加前 商社 営業事務
帰国後 コンサルティングファーム 広報

IBP3期目にビジネス・インターンシップ・プログラムのある講義を受け、コンサルティングサービスに興味を持つようになったことが、異業種へのキャリアチェンジのきっかけです。また、2期目で受講したビジネスライティングは、いまもとても役立っています。前職を退職しての留学で、ただの語学留学にはたくないという考えが強くあったので、ビジネスが盛んなシアトルで企業訪問ができたことも貴重な経験となりました。

E.Kさん

留学先／ワシントン大学(USA)
留学時の社会人経験／10年目
インターンシップ先／AXIO Research, LLC(開発業務受託機関)

IBP参加前 日系製薬会社
帰国後 米系製薬会社

IBPプログラムの授業に加えて、大学院の正規授業にチャレンジしました。受講条件を満たしていませんでしたが、前学期の講師に推薦状を用意してもらって交渉に臨んだ結果、許可を得ることができました。帰国後に転職した米系企業は常に新しいことに挑戦する社風で、「実現するためには何が必要か」という視点が特に必要とされました。留学を通じて培われた力と自信があったからこそ任された役割、目標が達成できたと実感しています。

IBPのキャリアサポート——

一年後、あなたの力を次のステージへ活かすために、全力で支えます。

IBPが多くの人を選ばれてきた理由、その一つが他の留学プログラムとは一線を画す、手厚いキャリアサポートです。留学カウンセラーとは別のIBP専属キャリアコンサルタントが、あなたの将来について360°方向からアドバイス。帰国して新たなキャリアをスタートさせる、海外に残ってグローバルキャリア形成にチャレンジする、さらには第2、第3のキャリアチェンジなど、一人ひとりが思い描くこれからを、様々なサポートメニューで支えていきます。



IBP・6つの成功メソッド

1

プロのキャリアコンサルタントによる個別相談

転職活動に精通したキャリアコンサルタントによる個別面談を実施。留学期間中は現地を訪問、帰国後には日本で行います。その他スカイプやメールで気軽に相談が可能。プロと一緒にキャリアプランを描けます。

2

面接対策から応募書類の添削まで

キャリアコンサルタントは相談のみならず模擬面接や応募書類の添削も担当し、改善点を具体的にアドバイスします。あなたの強みを企業の人事目線で分析することで、採用確率がアップ。

3

ICCの企業ネットワークを活用

長らく人材育成事業を行ってきたICCには、「IBP生を採用したい」という企業からの直接オファーも珍しくありません。国や業界の壁を超えて広がる企業ネットワークをキャリアアップに生かせます。

4

修了生同士の人脈づくりが次のキャリアへ繋がる

国際協力機関や政府関連機関、フィンテックから人材業界まで、様々なフィールドでそれぞれ活躍するOBOGによるビジネスセミナーを日本でも開講。IBP生同士の異業種交流会も多数。興味のある業界や、ご自身のキャリアアップに繋がる人脈づくりに役立てます。

5

社会人の就職フォーラムや人材会社の活用法をアドバイス

ボストンキャリアフォーラムをはじめ、世界中で開催される就職・転職フェアの情報を随時提供。また転職に欠かせない人材会社の効果的な活用法も伝授します。

6

IBP修了生限定、終わらないキャリアサポート

キャリアチェンジの機会は一度きりではありません。IBP修了生なら2度目、3度目、何度目の転職の際もコンサルタントに相談でき、セミナー参加なども可能。皆様のキャリアステージに合わせたサポートを受けられます。

ICCコンサルタンツ 沿革

1970年代	• ICC国際交流委員会の前身、文化放送留学委員会が設立される
1988	• 「ICC国際交流委員会」(社名:株式会社コスモ総合研究所)として分離独立する
1989	• ベルビュー・コミュニティカレッジと提携し、IBPプログラムを開講
1990	• 国内2番目の拠点として「京都放送カルチャー国際交流委員会」がネットワークに入る • ICCシートルオフィス設立(米) • 出版社との提携による留学関連書籍出版事業に参入 • 大学生のための留学奨学金制度、ユースインターナショナルスカラシップがスタート • 社会人のための留学奨学金制度、テンプスタッフワールドスカラシップがスタート • 国内3番目の拠点として「ラジオ大阪国際交流委員会」がネットワークに入る
1993	• ニュージーランド教育省外郭団体、NZELより招請を受け同国での日本人高校留学生受け入れ状況の調査 • NZELと共同で高校留学生サポートを目的とした現地受け入れ体制を構築 • ニュージーランド大使館の依頼を受け、初版「ニュージーランド留学ガイド」を発行
1994	• 国内4番目の拠点として「西日本新聞旅行国際交流委員会」がネットワークに入る • 国内5番目の拠点として「中京テレビ国際交流委員会」がネットワークに入る • ニュージーランド高校留学プログラムがスタート。第1期生25名を派遣 • ICCオークランドオフィス設立(NZ)・オーストラリア大使館より依頼を受け、オーストラリアでの留学生受け入れ状況調査
1995	• ピクトリア州教育省(豪)との留学生受け入れ包括提携に調印。共同で高校留学生サポートを目的とした「日本人アドバイザー」を募集し現地受け入れ体制を構築 • テンプスタッフ株式会社が資本参加し、社名を株式会社テンプ総合研究所に変更 • 書籍「留学してみたい!オーストラリア・ニュージーランド」(三修社刊)発行
1996	• ウエストミンスター大学(英)と提携し、IBPプログラムを開講 • ウエストミンスター大学内に、ICCロンドンオフィス設立(英) • オーストラリア高校留学プログラムがスタート。第1期生28名を派遣 • スイスホテルマネジメントスクールと包括提携
1997	• ICCメルボルンオフィス設立(豪) • シンガポール大学(米)と提携し、IBPプログラムを開講 • 国内6番目の拠点として「tvk国際交流委員会」がネットワークに入る • 高校留学終了後の日本の大学への進路対策のため、大手予備校駿台国際教育センターと包括提携 • 書籍「留学してみたい!高校留学」(三修社刊)発行 • オセアニアから高校を迎へ、第1回高校留学フェアを東京、大阪、名古屋で開催以後、毎年開催(2020年現在)
1998	• 高校留学生の卒業後の進路指導のために、米英豪NZの大学進学システムを構築 • 書籍「高校留学 オーストラリア・ニュージーランド」(三修社刊)発行 • 書籍「留学してみたい!大学生のための1年間留学」(三修社刊)発行 • メルボルン大学(豪)と提携。以後、オーストラリアとニュージーランドの主要国立大学との提携を開始 • オタゴ大学(NZ)と提携
1999	• IBPプログラム参加者が1,000名に達する • オーストラリアとニュージーランドの現地アドバイザーフィルムが50名となる
2000	• 雑誌「働く留学 インターンシップ」(イカロス出版刊)発行 • 書籍「留学してみたい!大学生のための就職に強い留学」(三修社刊)発行 • パリアフリの留学奨学金制度「ゆめ大陸冒險企画人スカラシップ」を実施 • オーストラリアとニュージーランドの派遣高校数が100校を超える • ウーロンゴン大学(豪)と提携
2001	• エアライン留学プログラム(米)をスタート • IBPプログラムOBOG会発足
2002	• ICC高校留学プログラム参加者が1,000名に達する • オーストラリア国立大学(豪)と提携 • 書籍「留学してみたい!インターンシップ留学」(三修社刊)発行 • 書籍「留学してみたい!ビジネス留学」(三修社刊)発行 • 書籍「留学してみたい!短大生のための留学」(三修社刊)発行 • カンタベリー大学(NZ)と提携 • モナッシュ大学(豪)と提携
2003	• マッコーリー大学(豪)と提携 • シニア向けの海外ロングステイプログラムをスタート • 書籍「人生を変えた!高校留学物語」(三修社刊)発行
2004	• IBPプログラム参加者が2,000名に達する • 書籍「大学生のための海外インターンシップ」(三修社)発行 • 書籍「留学してみたい!短大生のための留学」(三修社)発行 • 書籍「高校1年間留学」(三修社)発行 • オーストラリア首都特別地域(ACT)教育省と提携 • 西オーストラリア州教育省と提携 • シドニー大学(豪)と提携
2005	• 書籍「わが子の日が輝く高校留学」(三修社)発行 • 書籍「大学生のための海外インターンシップ」(三修社)発行 • 書籍「アメリカ大学留学決定版2006年」(三修社)発行 • 書籍「高校1年間留学」(三修社)発行 • ディーキン大学(豪)と提携 • エディスコーウィン大学(豪)と提携 • 雑誌「海外で学ぶ働く 留学&インターンシップ2007」(イカロス出版)発行
2007	• ニューサウスウェールズ州教育省(豪)と提携
2008	• 大学生向け海外インターンシップ・プログラムの募集開始 • 海外有給インターンプログラム「アスパイア・インターンシップ」の事業を統合 • 中学生留学の募集を開始 • ケインズランド大学(豪)と提携 • ジェームスクラック大学(豪)と提携
2009	• IBPプログラム参加者が3,000名に達する • RMIT大学(豪)と提携
2010	• 小学生向けの親子留学プログラムの募集を開始 • ニューサウスウェールズ州教育省(豪)と提携 • ブローメーションを包括契約 • ICC高校留学プログラム参加者が2,000名に達する
2011	• グリフィス大学(豪)と提携し、IBPプログラムを開講 • グリフィス大学内に、ICCブリスベンオフィス設立(豪) • ポンド大学(豪)と提携 • ケインズランド工科大学(豪)と提携
2012	• 外国人向けインターンシップ・プログラム、Internship in Japanをスタート
2013	• 企業及び学校法人向け人材育成事業をスタート • ケインズランド州教育省(豪)と提携 • 留学準備校、ICCアカデミー開校(本社内) • IBPプログラム参加者が4,000名に達する
2014	• カナダ高校留学プログラムをスタート • カーティン大学(豪)と提携 • アデレード大学(豪)と提携 • ニューサウスウェールズ大学(豪)と提携 • 国内初、Group of Eight全8大学(豪)との業務提携が完了
2015	• アメリカ名門大学(IVYリーグ)でのサマースクールプログラムをスタート • マレーシアの大学留学プログラムをスタート • オーストラリア・ピクトリア州教育省から長年にわたるパートナーシップとその功績をたたえ表彰を受ける • 南オーストラリア州教育省(豪)と提携 • Management Buyoutによりテンプグループから独立 • (2016年3月1日、社名を株式会社ICCコンサルタンツに変更)
2017	• IBPプログラム参加者が4,800名に達する • サンフランシスコ州立大学(米)と提携し、IBPプログラムを開講 • ICCサンフランシスコオフィス設立(米)
2018	• シアトルセントラルカレッジ(米)、サンウェイ大学(マレーシア)と提携し、IBPプログラムを開講 • ICCケアラルンブルオフィス設立(マレーシア) • カリフォルニア大学バークレー校(米)と提携 • IBPプログラム参加者が5,000名に達する
2019	• カリキュラム、体験談の最新情報はwebサイトにて公開中

全国のICCオフィス

東京	横浜	名古屋
京都	大阪	福岡

0120-033-470

IBP留学

検索

カウンセリング受付中

留学コンサルタントが、ご希望や条件に合ったプランをご提案し、留学実現に向けて力強くバックアップします。



カリキュラム、体験談の最新情報はwebサイトにて公開中